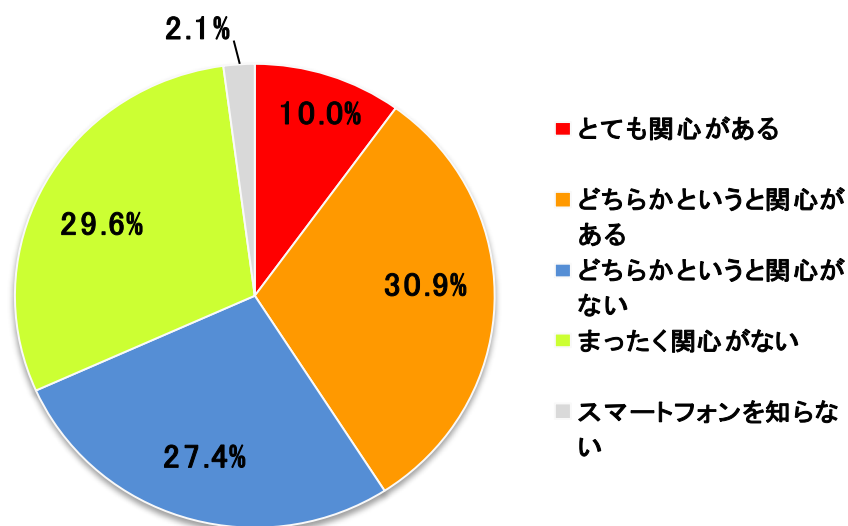


## あなたはスマートフォンに関心がありますか？



この秋冬、各通信事業者からは続々とスマートフォンの新製品が発売されます。一般的な携帯電話機より高機能であるスマートフォンは、長らく先進ユーザーが購入するのみでしたが、iPhone の登場以来、広く一般にも認識されるようになり、市場は急速に拡大しています。海外メーカー製品に加え、一般ユーザーにも使いやすく、またニーズを満たした製品が日本メーカーから多数発売されることによって、スマートフォンは本格的に普及していくのでしょうか。

とはいえ、周りを見渡してみますと、現時点では、まだまだ通常の携帯端末が多数派です。そこで、毎月「岡山生活者意識調査」にご協力いただいているモニターの皆さんに、『スマートフォンへの関心』について質問してみました。

スマートフォンに対し、「とても関心がある」「どちらかというに関心がある」と回答した人は合わせて 40.9%、「どちらかというに関心がない」「まったく関心がない」と回答した人が合わせて 57.0%で、関心のない人のほうが多いという結果となりました。

今後、岡山では『携帯＝スマートフォン』といった状況に変わるのでしょうか。

### 【調査概要】

調査時期：2010年9月24日(金)～9月30日(木)

調査対象：岡山県在住の男女 230 名

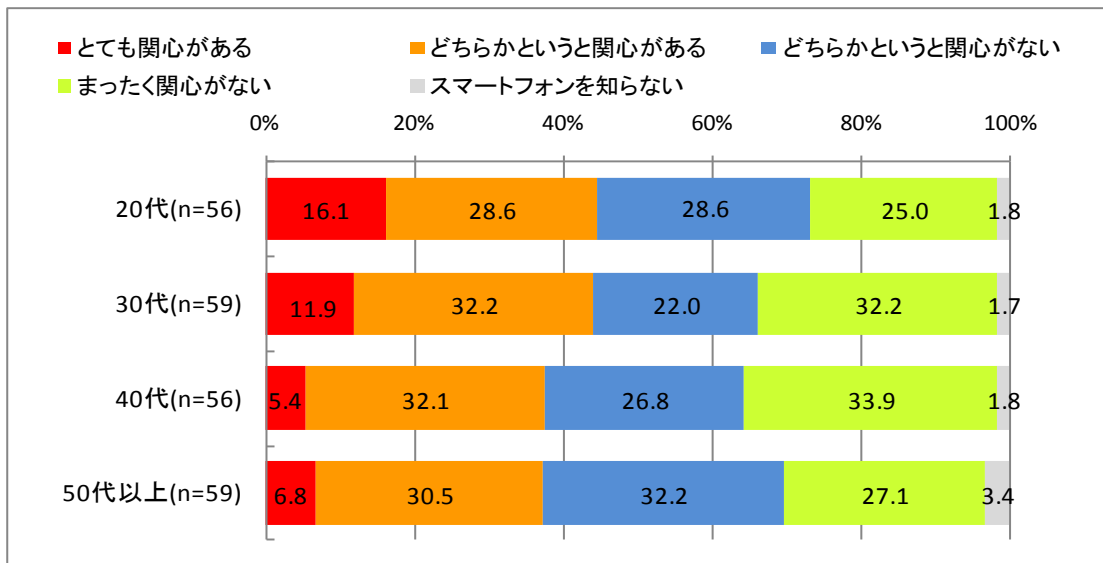
(「岡山生活者意識調査」にご協力いただいているモニター様 260 名に質問、回答率 88.5%)

調査方法：インターネット調査

◎男性 49.6%、女性 50.4% ◎20代 24.3%、30代 25.7%、40代 24.3%、50代以上 25.7%

◎岡山市 47.0%、倉敷市 22.6%、その他県内 30.4% ◎アルバイト 3.0%、パートタイム 9.6%、専業主婦 13.0%、会社員 50.0%、公務員 8.7%、自営業 7.0%、会社経営 1.3%、会社役員 1.7%、無職 1.3%、その他 4.3%

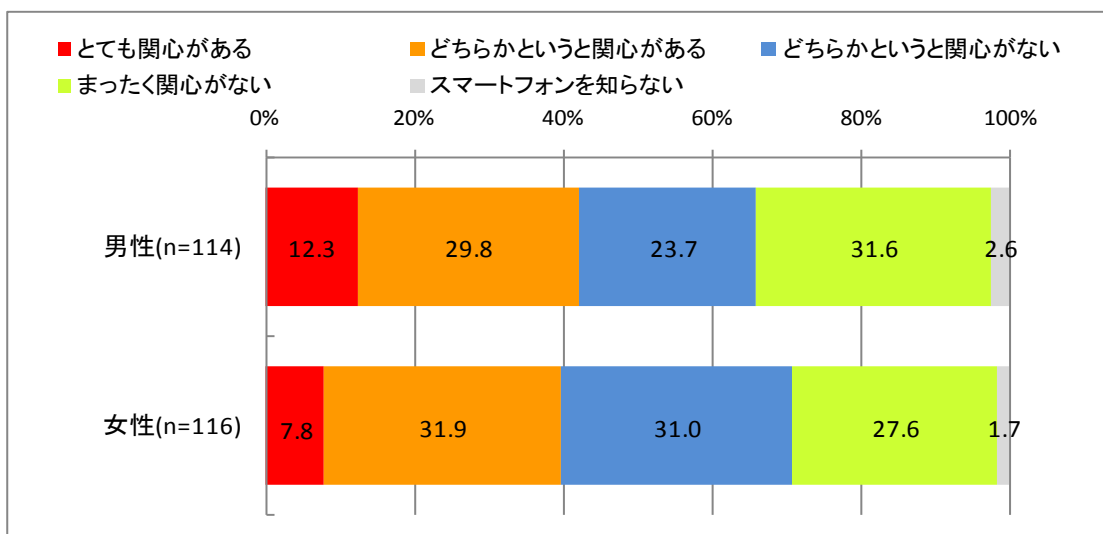
## 【年代別】



年代別でみると、最も関心が高いのが20代、次いで30代。最も関心がないのは40代。

※データ値は、四捨五入による集計上の誤差が生じることがあります。

## 【男女別】



男女別でみると、「とても関心がある」「どちらかというに関心がある」といった関心がある人の割合は男女ともに約4割で、男女差はほとんどありません。しかし、「どちらかというに関心がある」「どちらかというに関心がない」といった『どちらかという〜』という回答を選択した人は女性のほうが多く、関心の弱さ、ひいては購入動機の弱さがうかがわれます。

本件に関するお問い合わせ

協同組合 岡山情報文化研究所／原内  
 〒700-0824 岡山市北区内山下1-3-1 電話 086-225-8181  
 「岡山トレンドウォッチャー」(<http://www.vis-a-vis.co.jp/>)